



発行所 ● 社会福祉法人桐栄会
● 青森市浪岡大字樽沢字村元330番7
TEL 0172-62-9201
FAX 0172-62-9019
編集 ● 広報「とうえい」編集委員会

1月号



新年

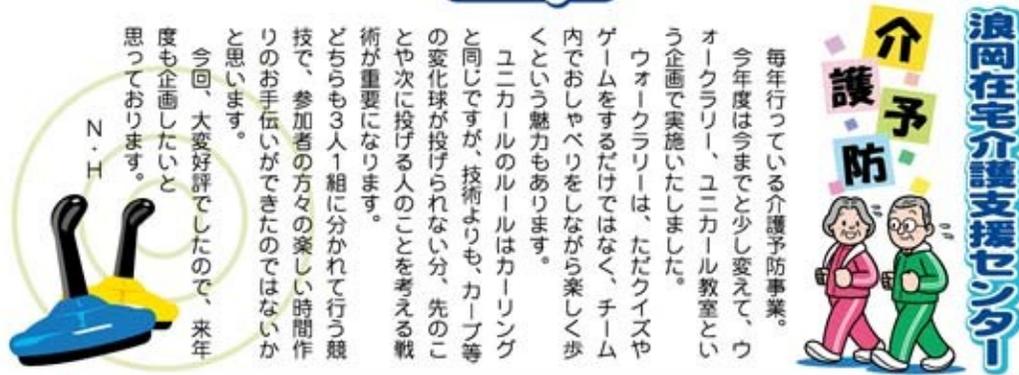
明けまして おめでとーございませう

昨年はい皆様方のご支援、ご協力誠にありがとうございました。一年を通して全国的には、5月、東京スカイツリー開業、8月開催のロンドンオリンピック、これには本県出身の選手のメダルラッシュでありました。また、残念なことには近隣諸国、中国、韓国との領土問題、年暮れには衆議院選挙と慌ただしい一年でありました。

また、介護の分野では三年に一度の介護保険の改正の年でもありました。さて、今年はいへび年です。本来、へびは幸運をもたらす干支です。また「生命力が強く、脱皮を繰り返す死の再生のシンボル」とされています。私達老人に携わるものとしては大切な干支です。

先般、読んだ雑誌の中に、職員は介護を「受」ける人に今ひとつ間に「心」を込めて成されればそれは「愛」という文字に変わります。この言葉を今年の念頭に、私達、常盤事業所職員は業務に精進していきたいと思ひます。

常盤事業所 施設長 中川 健



浪岡在宅介護支援センター

毎年行っている介護予防事業。今年度は今までと少し変えて、ウォークラリー、ユニカール教室という企画で実施いたしました。

ウォークラリーは、ただクイズやゲームをするだけではなく、チーム内でおしゃべりをしながら楽しく歩くという魅力もあります。

ユニカールのルールはカーリングと同じですが、技術よりも、カープ等の変化球が投げられない分、先のことや次に投げる人のことを考える戦術が重要になります。

どちらも3人1組に分かれて行う競技で、参加者の方々の楽しい時間作りのお手伝いができたのではないかと思います。

今回、大変好評でしたので、来年度も企画したいと思います。

社会福祉法人 桐栄会の事業

浪岡事業所

- 介護保険指定事業
 - 特別養護老人ホーム ゆうゆう荘
 - 介護老人福祉施設 短期入所生活介護
 - 介護予防短期入所生活介護
 - デイサービスセンター 悠悠 通所介護
 - 介護予防通所介護
 - 認知症対応型通所介護 通所介護
 - 浪岡在宅介護支援センター
 - 居宅介護支援
 - 介護予防居宅介護支援
 - 【老人福祉事業】
 - 浪岡在宅介護支援センター
 - 外出支援サービス
- 常盤事業所
 - 介護保険指定事業
 - 特別養護老人ホーム ときわ
 - 介護老人福祉施設 短期入所生活介護
 - 介護予防短期入所生活介護
 - デイサービスセンター みずき 通所介護
 - 介護予防通所介護
 - 在宅介護支援センター あずさ
 - 居宅介護支援
 - 介護予防居宅介護支援
 - グループホーム いこい
 - 認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型 共同生活介護
 - ケアハウス しずか
 - 【老人福祉事業】
 - 在宅介護支援センター あずさ
- 鶴ヶ坂事業所
 - 介護保険指定事業
 - 特別養護老人ホーム つるがさか
 - 介護老人福祉施設 短期入所生活介護
 - 介護予防短期入所生活介護

〇電話(代) 0172-62-9201

〇電話(代) 0172-69-5355

〇電話(代) 0172-76-2104

編集後記

12月26日の夜、義理の母親の家に雪片付けを手伝いに行きました。雪片付けも終了、お義母さんに夕飯とお風呂を頂戴し、自宅のアパートに帰ってきました。駐車場は井戸水を流して乾かしているのですが、あまりの積雪に井戸水がつかないです。グチャグチャポコポコになっていました。しかし、最近、私は知人の紹介で中古の格安軽自動車を購入しました。私も自身初の4WDです。この位の積雪状況でも大丈夫です。4WDだからねえ」とと通信して、何故か車場に入ったは良いのですが、車から降りてみると、雪中半端に落ちて、まだ固まって出来たと知らず、轢きにハマっていました。そこをかく事約5分、やっとの事で抜け出しました。俺の車は無敵の4WDだったんじゃないかなって、少しへこみながら次の日、大家さんに報告のお願い電話をしました。

なんだかありあつて感じでした。小ントは汗だつたりして、アハハハまさかかな。

F.Y

感謝録

- 崎崎芸能サークル(常盤事業所 歌の劇団)
- 佐々木歌謡グループ(常盤事業所 歌の劇団)
- 西部町がた民衆舞踊会(常盤事業所 歌の劇団)
- 西部市民センター 児童集楽会
- (鶴ヶ坂事業所、クリスマス会の原由)
- 鶴ヶ坂歌会(鶴ヶ坂事業所、歌の劇団)

期不同、敬称略

※「とうえい」掲載の個人に関する情報は、ご本人の許可を得て使用させて頂いております。

特養ときわ

12月20日、クリスマス会を行いました。始めにサンタクロースに扮した職員の出場です。利用者の方々へプレゼントとクリスマスカードを手渡すと、皆さん笑顔で中身を見せ合っていました。その後はカラオケ大会です。利用者の歌に合わせて踊りを披露して下さいました。

また、利用者の方にもサンタクロースに扮していただき、より一層クリスマスムードを満喫してくれた様です。最後は、職員手作り!のケーキとシャンメリゼリーで楽しいひと時を過ごしました。

A・E



デイサービスセンター みぎき

12月18日から一週間、クリスマス会を行いました。今年はケーキ作りです。生クリームを泡立てる作業に苦戦しながらも、美味しいケーキが出来上がりました。完成したケーキを目の前に、笑顔で記念撮影をしました。

S・M



特養つるがさか

雪が降り、クリスマスの鈴の音が聞こえる中、響き聞こえてきたのは子供たちのハンドベルと「じゃわめく!」と、という言葉がびつたりとねびた愛好会のお囃子。冬に祭の暑さを感じさせてくれた、クリスマス会でした。

T・H



～クリスマス会 特集!～

ゆうゆう荘 クリスマス会

12月23日、ご家族の方を招いてのクリスマス会では、今年初めての催し「スライドショー」を行いました。何気ない日々の様子などを音楽にのせて上映すると…。

目頭を押さえるご家族の方もおられ、利用者と一緒に生活している私達職員の胸も熱くなりました。

その後のご家族を交えての会食では、日頃離れて暮らす家族の距離を縮めようと「家族団らん」で、楽しんで頂けた様子でした。

N・M



デイサービスセンター 悠悠 クリスマス会

12月17日から23日の一週間、クリスマス会を行いました。

今年は厨房スタッフ手作りのケーキが初登場!! 皆さん笑顔でほおばっていました。その後、クジ菓子や千本引き、ロシアンルーレット、ピンゴゲーム等を行い、いつも以上の盛り上がりでした。

S・R



寿会との交流会

12月25日、特別養護老人ホームつるがさかにて、寿会との交流会が行われました。歌を披露して下さいました。朝から利用者の方々とても楽しみにされていて、待ちきれない様子でした。交流会では、寿会の皆さんだけではなく男性職員にも歌って欲しいとリクエストがありました。そこで利用者の方々にクジを引いてもらい、歌う順番を決めてもらった上で得意の歌を披露しました。懐かしい曲が流れると一緒に歌われたり手拍子を打つなど、とても温かい雰囲気の中で楽しい一日を過ごしました。最後には皆で重鎮の「ふるさと」を歌い、感動して涙する利用者もいました。今後とも地域の方々との交流会を増やしていきたいと思っております。



雪の降る寒い日でしたが、無病息災を祈るささやかなひと時を過ごす事ができました。

しめ縄作り

年の瀬が迫った12月20日、常設事業所において神棚と玄関に飾る、しめ縄作りが披露されました。350年もの伝統を誇る、常盤八幡宮に奉納する年縄作りの後継者によって手際よく作業が進められ、指導者の説明を聞きながら施設利用者50名は、身を乗り出して見学しました。利用者も製作活動に参加し、毛羽立った所をハサミで切ったり、御幣を取り付けたりして楽しみました。ケアハウス入居者からは「縄に触るのも初めてで、右縄左縄や色んなしきり等を知る事ができて面白かった!」と、感想を述べてくれました。

M・W



グループホーム いこい ゆず湯

